

令和6年度

奈良県・市町村土木職員採用共同試験

自治体 PR シート

【参加市町村】




奈良県・大和高田市・五條市・御所市

安堵町・下市町・黒滝村・野迫川村

【申込日時】

8月13日(火) 午前9時 ~ 9月3日(火) 正午

令和6年度奈良県・市町村土木職員採用共同試験 自治体PRシート

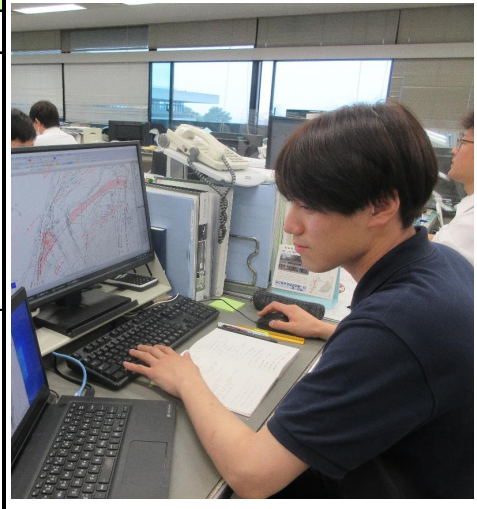
自治体名	奈良県		 <p style="text-align: right;">[県庁本庁舎]</p>
連絡先			
試験担当課	奈良県人事委員会事務局任用給与課		
所在地	〒630-8133 奈良市大安寺1丁目23-2 奈良県キャリアサクセスヴィレッジ3階		
電話番号	0742-81-8033		
ホームページURL	https://www3.pref.nara.jp/narakensaiyou/		
自治体紹介			
特徴・魅力はここ！	<p>奈良県は、わが国発祥の地であり、3つもの世界遺産に恵まれ、歴史も自然も豊かな上に、大都市にも近いという利便性もあります。</p> <p>こうした素晴らしい潜在力を活かすため、社会や経済の変化に対応して変えるべきところは変え、先人が守り抜きそして後世に伝えていくべき貴重な遺産や伝統は全力で守り、奈良県をあらゆる面で発展させていきます。</p> <p>【奈良県が特に力を入れているインフラ整備のプロジェクト】</p> <p><紀伊半島アンカールートの整備></p> <p>奈良県では、「道路整備基本計画」を策定し、県土の骨格を形成すべき特に重要な路線網を「骨格幹線道路ネットワーク」と位置づけて、その重点的な整備を推進しています。とりわけ、県南部地域を横断する国道168号や国道169号などについては、「紀伊半島アンカールート」と名付けて、防災機能向上や地域活性化、さらには近い将来に発生が危惧される南海トラフ巨大地震等の大規模災害への対応力強化を図るため、国と県で連携して早期整備に取り組んでいます。</p> <p><大和川流域の総合治水対策></p> <p>昭和57年の大和川大水害を契機とする大和川流域の総合治水対策については、「ながす・ためる・ひかえる」対策の3本柱で進めています。激甚化・頻発化する災害から県民の生活を守るため、河川改修だけでなく、ソフト・ハードの両面から対策に取り組んでおり、近年は市町と連携し、降った雨を川に流れ込む前に一時的にためる貯留施設の整備にも力を入れています。</p> <p><ならの道 リフレッシュ プロジェクト></p> <p>奈良県の道路整備率は全国の都道府県で最下位となっており、道路環境も良くないと言われていました。とりわけ、舗装の修繕を求める声を多数頂いています。このため、令和6年度から令和10年度の5カ年度において、予算を集中的に投入し、道路利用者の皆さんに安全で快適な道路空間を提供するべく取り組んでいます。さらに、ドライブレコーダー画像やSNSの活用による道路異常箇所の早期発見・補修といった道路管理のDX化にも取り組んでいます。</p> <p><ぬくもりあふれる公園プロジェクト></p> <p>奈良県では県営都市公園を「こどもや子育て世代をはじめとした全ての世代にやさしい公園」にするため、令和6年度からの5年間で園路のバリアフリー化やトイレの洋式化、授乳施設の設置を進めています。</p> <p>Youtubeで動画を公開中ですので、ぜひご覧ください 【土木職員の働く様子を動画にしました！】 https://www.youtube.com/watch?v=cC8qjp26TvA</p> <div data-bbox="917 1467 1311 1639">  </div> <p>【奈良県庁紹介動画もあります！】 https://www.youtube.com/watch?v=M6ZumvhXA4</p> <div data-bbox="917 1668 1311 1841">  </div>		
職員数	一般行政部門：3,245人 うち土木職員：344人（令和5年4月現在）		

自治体名

奈良県

先輩職員紹介①

採用年度	令和3年度
奈良県の職員になった理由	就職活動をする中で、奈良県庁の土木職の現場見学会に参加した際に、土木工事に興味を持ちました。もともと奈良県出身ではないのですが、大学生の頃、奈良県に引っ越しきて、自然豊かで町中に鹿が歩いているといった、のどかな雰囲気の魅力を感じました。一方、奈良での生活を始めると狭い道や舗装の悪い道が多いと感じました。歴史あるお寺、自然豊かな町並みを色々な人たちに知ってもらいたいと思うからこそ、訪れるたくさんの人々が快適に観光できる場所にしていきたいと感じ、インフラ整備に携わることができる奈良県に就職することを決めました。
1日のスケジュール(例)	《道路建設課の場合》 8:30 始業 8:30~9:30 メールチェック・対応 9:30~12:00 市町村及び土木事務所等への連絡調整 13:00~15:00 国への提出物の作成 15:00~17:00 課内説明 17:00~17:15 残務処理 17:30 退庁
仕事のやりがい 社会人としての成長	入庁1年目、初めての職場は出先の土木事務所でした。土木事務所の仕事は、道路や河川などインフラの新設、改良や維持修繕を行うことです。工事価格の算定をはじめ、実際に現場に出向き、工事の進捗管理や地元調整等を行います。1年目から現場を任せられるので、工事が完成したとき、大きな達成感を得ることができます。また、工事を受注した会社の職人さんと打ち合わせをしながら現場を進め、予定通り順調に動いている時や、近隣の方々から「ありがとう」とお礼を言われた時、嬉しさが込み上げてきます。大規模な工事だけでなく、歩道にできた段差の解消や道路脇の草刈りなど、小さなことであっても、誰かが困っていることを改善し、人々が安心して生活できるようにすることが私たちの仕事であり、やりがいでもあります。 現在は道路建設課で勤務していますが、土木事務所で培った知識や経験が今の仕事に活かしていると実感しています。あわせて、自分自身の日々の成長を感じることもできる仕事であると思います。
受験者へメッセージ	人のために何かしたい、人に喜んでもらえる仕事に就きたいと思っている方には、ぴったりの仕事だと思います。奈良県に暮らす人々の日々の生活を一緒に支えていきましょう。この記事を読んだだけでは、実際どんな仕事をしているかわからないと思います。奈良県の土木職の仕事に興味があった、もっと詳しく知りたいという方は、お気軽に道路建設課までご連絡ください。(※問い合わせは県土マネジメント部総務課:0742-27-7489まで)



先輩職員紹介②


採用年度	令和3年度
奈良県の職員になった理由	大学で土木について学んでいたため、その知識を生かすことができるインフラ整備に携わる仕事をしたいという思いがありました。様々な職種を考える中で、公務員は発注者の立場で計画段階から完成までの全てに携わることができることを知り興味を持ちました。また、私は生まれも育ちも奈良県であり、生まれ育った奈良県が良くなるために少しでも役に立ちたいと思い奈良県を志望しました。
1日のスケジュール(例)	《高田土木事務所の場合》 8:30 始業 8:30~ 9:00 メールチェック・対応 9:00~10:00 地元要望対応 10:00~11:00 設計コンサルタントとの打合せ 11:00~12:00 事務所内での打合せ 13:00~16:00 現場立会(工事の施工状況確認) 16:00~17:15 発注資料作成 17:30 退庁
仕事のやりがい 社会人としての成長	私は入庁して2年間、本庁内にある砂防・災害対策課に所属しており、土砂災害から住民の方々を守るための土砂災害対策に関する仕事を行っていました。奈良県には土砂災害の危険性が高い区域が多く存在しており、その中で市町村や地元から要望のあった箇所を工事実施に向け事業化できるよう、対策の優先順位や予算等を考えて箇所の選定をする仕事を担当していました。土砂災害対策は、住民の方々の命に直結するものなのでとてもやりがいのあるものだと思います。 現在は、大和高田市にある高田土木事務所所属しています。本庁の砂防・災害対策課に所属していた時は、県内全域を対象にどの箇所を工事実施に向け進めていくかを考え計画することが主でしたが、土木事務所では工事実施が決定した箇所について発注を行い、直接現場へ行き工事の進捗管理を行う等の監督業務を行っています。様々な業務を担当することで、あらゆる角度で物事を見る力が身についたと感じています。
受験者へメッセージ	奈良県の土木職員は、道路や河川、砂防以外にも、まちづくりや公園に関する事等、様々な業務に携わることができます。また最近では、土木職員にも女性が増えており、男女関係なく働きやすい環境です。幅広い業務がしたい方や、奈良県をよりよく住みやすいまちにしたいという方はぜひ一緒に働きましょう。(※問い合わせは県土マネジメント部総務課:0742-27-7489まで)



自治体名	奈良県	
募集概要		
求める人材・人物像	インフラ整備に少しでも関心があり、奈良県をより良くしたいという思いを持っている人	
担当業務の 具体例	<p>【道路、河川、下水道、都市公園などのインフラ整備に関する業務】 土木職で入庁した職員はインフラ整備に関して、企画、計画立案、設計、施工、維持管理といったインフラが完成するまでの一連のプロセスに幅広く携わります。 インフラ整備は行政と建設会社、建設コンサルタント（設計会社）、測量・調査会社などが協力し、それぞれの技術を積み重ねることで実現されますが、公務員は全てのプロセスに主体的に関わることができるのが特徴です。</p> <p>【配属先と担当業務】 本庁配属の職員は主に企画、計画立案や必要な予算の説明などを行います。県内各地にある土木事務所に配属の職員は主に設計、工事の発注や現場監督業務等を行い、最前線でインフラ整備を担っています。また、完成した橋梁やトンネルなどのメンテナンス（維持管理）を行います。</p>	
勤務時間	原則8:30～17:15（休憩時間12:00～13:00）※フレックスタイム制度あり	
採用ステップ	<p>○第2次試験（論文試験・適性検査） 11月上旬から12月上旬</p> <p>▼</p> <p>○第2次試験（個別面接） 11月上旬から12月上旬</p> <p>▼</p> <p>○最終合格発表 11月中旬から12月中旬</p> <p>▼</p> <p>○任命権者による意向聴取</p> <p>▼</p> <p>○採用者の決定</p>	
福利・厚生（待遇）		
初任給	令和6年4月1日採用の月給（初任給） …月給194,707円（短大新卒で奈良市内勤務の場合。地域手当を含む。） …月給183,033円（高校新卒で奈良市内勤務の場合。地域手当を含む。） ※職務経験のある方には加算される場合があります。	
手当	扶養手当、住居手当、通勤手当、超過勤務（時間外）手当、期末・勤勉手当（いわゆるボーナス）など条件により支給	
昇給	年1回	
賞与	年2回（6月・12月） 令和5年度実績：年間4.5ヶ月分	
休日休暇	原則として土曜日、日曜日、祝日 【休暇一覧】 年次有給休暇、結婚休暇、出産休暇、病気休暇、介護・看護休暇、夏季休暇、ボランティア休暇、育児休業など 【出産・育児に関する休暇等の概要】 <ul style="list-style-type: none"> ・育児休業：3歳未満の子を養育するために取得可。 取得状況（令和4年度実績）は、女性100%、男性35.6%です。 ・出産休暇：産前産後8週間に取得可。 ・部分休業：小学校3年生まで、1週あたり18時間45分を上限に取得可。 ・子どもの看護休暇：12歳までの子の看護のため、年5日を上限に取得可。 ・育児時間休暇：1歳3ヶ月未満の子の育児のため、始業・終業時に1日60分を上限に取得可。 ・遅出勤務：子どもの保育所等への送迎で、正規の始業時間までに出勤困難な場合、勤務時間を15分又は30分遅らせることができる。 ・配偶者の出産に伴う休暇：出産時の付添、入院中の世話、出生の届出等のため3日間取得可。 ・男性の育児参加のための休暇：小学校就学前の子の育児のため、妻の出産の日以後1年を経過する日までの期間中に5日の範囲内で取得可。 ・不妊治療休暇：年5日（体外受精等を受ける場合、15日）の範囲内で取得可。 	
その他福利	<ul style="list-style-type: none"> ○健康管理 定期健康診断（年1回）、健康相談、メンタルヘルスカウンセリングなどの実施 人間ドック受診に対する助成制度もあり ○給付・貸付 病気やけが、出産、災害などに対する給付制度あり 生活資金や住宅資金などの貸付制度も整備 	

自治体名	奈良県
研修	<p>県職員としていち早く活躍できるように研修を実施しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■土木職員向けの研修（土木新規採用職員等育成研修、【NEW!】1級土木施工管理技士資格取得研修、土木工事監督員研修、土木積算研修、CAD操作研修、現場研修など） ■職位基本研修（新規採用職員研修、2年目職員研修、3年目職員研修、係長研修など） ■能力開発研修（Office系ソフト応用、プレゼンテーション、ビジネス交渉術、クレーム対応など）
配属・異動・昇任	<p>【配属・異動について】 年1回提出する自己申告書に記載された本人の希望や適性などを参考に配属先を決定 概ね3年で配置転換あり</p> <p>（採用後の一般的な異動のパターン） ◎採用後、本庁又は出先機関に配属 ↓ ◎概ね3年後、本庁勤務の場合は出先機関へ異動、出先機関勤務の場合は本庁へ異動 ↓ ◎異動先で更に概ね3年後、本人の適性や希望に応じて、本庁または出先機関へ異動</p> <p>【昇任について】 昇任は、人事評価（職員の能力・業績）、経験年数、適性など総合的に評価して実施 基本的な職制は以下のとおり</p> <p>◎主事級＞主任主事級＞主査級＞係長級＞課長補佐級＞課長級＞次長級＞部長級</p>
平均勤続年数	18.4年（一般行政職） 令和5年4月1日時点
有給休暇取得日数	12.6日間（令和4年実績）
管理職の女性比率	<p>（令和5年4月時点）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本庁課長級以上：12.1% ・本庁課長補佐級以上：19.3%


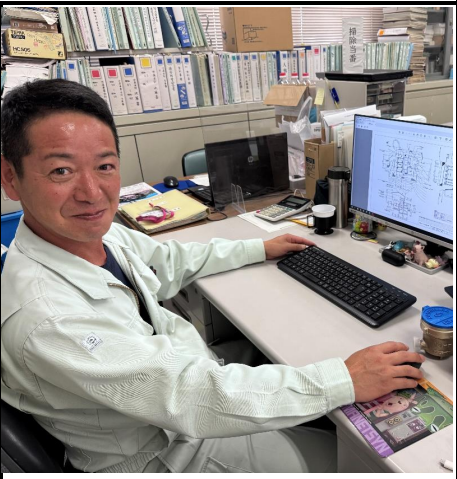
令和6年度奈良県・市町村土木職員採用共同試験 自治体PRシート

自治体名	大和高田市		
連絡先			
試験担当課	企画政策部人事課		
所在地	大和高田市大字大中98番地4		
電話番号	0745-22-1101		
ホームページURL	https://www.city.yamatotakada.nara.jp/index.html		
自治体紹介			
特徴・魅力はここ！	<p>大和高田市は、奈良県の北西部、奈良盆地の南西部に位置しており、市域は16.48km²(東西4.8km、南北5.1km)と狭く、奈良県随一の人口密度を誇ります。市内には、JR和歌山線、近鉄大阪線、近鉄南大阪線と主要な鉄道が通っており、古くから交通の要衝として奈良市や和歌山市、大阪市や京都市などと結ばれ、奈良県の中和地域の経済・文化・行政の中心として発展してきました。</p> <p>特に、大阪大都市圏へ約30分程度で連絡する好立地から、大阪との文化・経済的な関わりが深く、近年は大阪大都市圏に近接した住宅都市的な色彩も強めています。</p> <p>春には、大中公園を中心に高田川沿い約2.5kmにわたり咲き誇る、通称「高田千本桜」が見る人の目を楽しませ、無機質となりがちな現代において、訪れた人々の心に彩りを与えています。</p>		
職員数	1,150人		
先輩職員紹介			
採用年度	平成31年度（令和元年度）		
大和高田市の職員になった理由	<p>以前は他県の小さな町役場で土木技術職員として働いていたのですが、長女、長男の進学を機に妻と子供達が和和高田市へと転居することに。私自身は、当時の仕事にもやりがいを感じていたため、逆単身赴任のような形で一人だけ地元に残る予定でした。ちょうどそんな折に、大和高田市が技術職員の募集を行っていたので、「家族が暮らすことになる街だから」と受験したところ、採用いただき今日に至ります。縁もゆかりもない街でしたが、5年という歳月を過ごす中で大和高田市の魅力に取りつかれ、今ではすっかり大好きな街になりました。</p>		
1日のスケジュール(例)	<p>≪土木管理課員の場合≫</p> <p>8:30 出勤</p> <p>8:30～9:30 受信メール確認・対応</p> <p>10:00～12:00 現地測量業務</p> <p>12:00～13:00 (休憩)</p> <p>13:00～16:00 設計・積算業務</p> <p>16:00～17:00 申請書等事務処理</p> <p>17:15 勤務終了・退庁</p>		
仕事のやりがい	<p>自身が公務員を目指すことになった動機を思い起こしてみると、「誰かが考えたものを造る」という仕事より「造るものを考える」という仕事がしたい、と考えるようになったのがきっかけでした。</p> <p>大和高田市は、面積が小さく人口密度が高いという特色から、本当に必要な事業に予算を投入することができるため、自分の想いを形にしやすい街であることが特徴です。自分が暮らす街の「もっとこうだったらいいのに」と思うことを企画・立案し、直接改善できることは、この上ないやりがいです。</p> <p>また、入庁して6年目ではありますが、入庁当時1級だった職務の級も現在は6級となり、給料も年々大きく上昇しています。精一杯業務に取り組めばその分だけ評価してもらえる、ということも大和高田市の特徴であり、社会人としてのやりがいの一つではないでしょうか。</p>		
受験者へメッセージ	<p>現在、総勢23名の土木技術職員が在籍していますが、技術者同士の繋がりを大切にしており、部の枠、課の枠を越えてお互いに連携し、助け合いながら業務を行っています。社会人経験のある中途採用職員も多く、困ったときの相談であったりサポートができる環境は整っており、安心して働いていただける職場だと思います。皆でカバーし合えることで、急な家庭事情等への対応、また有給休暇も取得しやすく、家族との時間、また自分自身の時間も大切にしながら業務と向き合える環境です。</p> <p>是非私たちと一緒に、大和高田市がより良い街となるよう共に頑張っていきましょう！</p>		
募集概要			
求める人材・人物像	大和高田市をより良い街とするために、他の職員と連携して問題を解決し、実現に向けて取り組める方		
担当業務の具体例	<ul style="list-style-type: none"> ・道路、橋梁、農業施設、上下水道施設等の測量設計・積算業務 ・上記工事の現場管理業務 ・住民からの要望箇所調査 ・道路占用許可申請等の事務処理業務 		
勤務時間	原則、8:30～17:15（休憩時間12:00～13:00）		
採用ステップ	<p>○第2次試験（適性検査・個別面接） 11月中旬</p> <p>▼</p> <p>○最終合格発表 11月下旬</p> <p>▼</p> <p>○任命権者による意向聴取</p> <p>▼</p> <p>○採用者の決定</p>		



自治体名	大和高田市	
福利・厚生（待遇）		
初任給	令和6年4月1日採用の月給（初任給）… 月給204,048円（大学新卒の場合。地域手当を含む。） 月給186,264円（短期大学新卒の場合。地域手当を含む。） 月給173,264円（高校新卒の場合。地域手当を含む。） ※職務経験のある方には加算される場合があります。	
手当	扶養手当、地域手当、住居手当、通勤手当、超過勤務（時間外）手当、特殊勤務手当、期末・勤勉手当（賞与）などが条件により支給されます。	
昇給	年1回	
賞与	年2回（6月・12月） 4.5年間か月分（令和5年度実績）	
休日休暇	原則として土曜日、日曜日、祝日 【休暇一覧】…年次有給休暇、結婚休暇、出産休暇、病気休暇、介護・看護休暇、夏季休暇、ボランティア休暇、リフレッシュ休暇、育児休業 など 【出産・育児に関する休暇等の概要】 出産休暇：産前6週間、産後8週間に取得可。育児休業：3歳未満の子を養育するために取得可。部分休業：小学校就学前の子を養育するため1日2時間を上限に取得可。子どもの看護休暇：小学校就学前の子の看護のため、年5日（2人以上の場合は10日）を上限に取得可。配偶者の出産に伴う休暇：出産時の付添、入院中の世話、出生の届出等のため2日間取得可。男性の育児参加のための休暇：小学校就学前の子の育児のため、妻の出産予定日の6週間前から出産後1年を経過するまでの期間中に5日の範囲内で取得可。	
その他福利	○健康管理定期健康診断（年1回）、ストレスチェック（年1回）、人間ドック受診、インフルエンザ予防接種補助等があります。 ○病気やけが、出産、災害などに対する給付制度のほか、生活資金や住宅資金などの貸付制度も整備されています。 ○互助会の会員となり、貸付、給付（結婚祝金、出産祝金、入学祝金等）が受けられます。	
参考情報		
研修	毎年研修及び派遣研修の年間計画を作成し、職員自らの目標に応じた学習目標を構築し、明確な目的と自主性をもって研修に参加できるようにしています。 ・大和高田市主催研修：新規採用職員フォロー研修、契約実務研修、新任係長・新任課長研修等 ・奈良県市町村研修センター：新規採用職員研修、階層別研修、法制執務研修等 ・他にも市町村職員中央研修所や全国市町村国際文化研修所などが主催する専門的な研修があります。	
配属・異動・昇任	【配属・異動について】本人の適正、能力などを参考にし、配属先が決定されます。 【昇任について】職員の能力・業績、経験年数、適性などを総合的に評価して行われます。	
平均勤続年数	14.7年	
有給休暇取得日数	11.7日	
管理職の女性比率	22.90%	

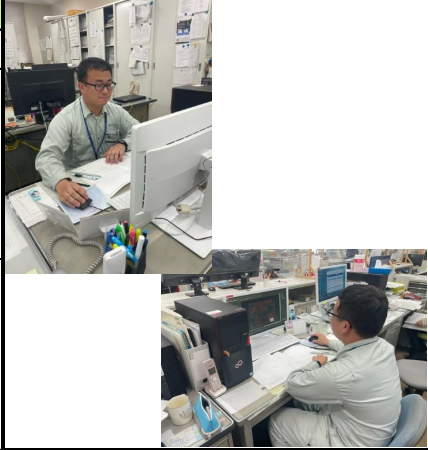
令和6年度奈良県・市町村土木職員採用共同試験 自治体PRシート

自治体名	五條市		
連絡先			
試験担当課	市長公室 人事課		
所在地	奈良県五條市岡口1丁目3番1号		
電話番号	0747-22-4001		
ホームページURL	https://www.city.gojo.lg.jp		
自治体紹介			
特徴・魅力はここ！	<p>五條市は奈良県の中西部に位置し、北は金剛山、南の紀伊山脈、東西には吉野川が流れる自然溢れる街です。その自然を活かし、特に西吉野地区は柿の生産が盛んで、柿の収穫量は日本一を誇ります。また、藤原武智麻呂が創建したと伝えられる榮山寺には、国宝の八角堂、梵鐘などがあり、江戸時代から近代までの古い町並みを残す五條新町や維新の魁となった天誅組にまつわる遺跡も多くあり、魅力あふれる街です。</p> <p>本市では、まちの将来像を「『五條』ひと・みちが交わり、新たな価値が生まれるまち」とし、子どもを育てたいまち、安心して定住できるまち、地域資源を活かした産業のまち、南部地域への交流拠点となるまち、すべての人が社会参加するまち、とした基本理念を掲げ、まちづくりを進めています。</p>		
職員数	368名		
先輩職員紹介			
採用年度	平成24年度		
五條市の職員になった理由	<p>私は民間企業に15年間勤めていました。仕事で家を空けることも多く、子育てにもっと積極的に参加したいと考えていたところ、五條市職員採用試験の募集をしていました。仕事と子育ての両立を考え、生まれ育った五條市や地域のために少しでも役に立ちたいと思い五條市を志望しました。</p>		
1日のスケジュール(例)	<p>≪水道局の場合≫ 8:30~17:15 (12:00~13:00休憩) ・工事発注業務(図面・設計書作成) ・設計コンサルタントとの打合せ ・工事現場管理 ・各施設巡回 ・漏水確認及び修繕対応</p>		
仕事のやりがい	<p>私が所属している水道局は、五條市の上水道に携わる業務を行っています。老朽化した管路を災害などに強い耐震管路へと計画的に更新していくことで、五條市で暮らしている方々が安心して生活できる手助けになっていること。また、断水等により復旧工事が完了したときに、利用者の方々から蛇口を回して水が出ることに感謝のお言葉を頂いたときに手助けになっていると思ったときにやりがいを感じています。</p>		
受験者へメッセージ	<p>五條市の土木職員は、上下水道、道路や河川、農業・林業土木、まちづくりや公園に関すること等、様々な業務に携わることができます。最初は、右も左もわからないことも多いと思いますが、やさしい先輩職員や仲間も多くいるので安心して業務に従事できます。また、五條市では計画的に休暇を取得して趣味や子どもとの時間を過ごし心身のリフレッシュにも繋がる職場です。一緒に仕事をできる日を楽しみにしています。</p>		
募集概要			
求める人材・人物像	土木専門職に興味や関心があり、五條市をよりよくしたいという気持ちを抱いている人		
担当業務の具体例	道路、上下水道、公園等の公共事業に関する企画、設計、工事管理等の土木に関する業務		
勤務時間	原則 8:30~17:15 (休憩時間 12:00~13:00)		
採用ステップ	<p>○第2次試験(個別面接) 10月下旬から12月上旬</p> <p>○最終合格発表 11月中旬から12月中旬</p> <p>○採用者の決定</p>		

自治体名	五條市	
福利・厚生（待遇）		
初任給	令和6年4月1日採用の月給（初任給） ……月給196,200円（大学新卒の場合） ……月給179,100円（短大新卒の場合） ……月給166,600円（高校新卒の場合） ※職務経験のある方には加算される場合があります。	
手当	扶養手当、住居手当、通勤手当、超過勤務（時間外）手当、期末・勤勉手当（いわゆるボーナス）などが条件により支給されます。	
昇給	年1回	
賞与	年2回（6月、12月）で、令和5年度の実績は、年間4.50か月分でした。	
休日休暇	原則として、土曜日、日曜日、祝日、年末年始 【休暇一覧】……年次有給休暇、病気休暇、特別休暇（結婚、出産、看護、ボランティア、夏季）、介護休暇、育児休業等 ○出産・育児に関する休暇等の概要 ・出産休暇：産前6週間、産後8週間に取得可 ・育児休業：3歳未満の子を療育するために取得可 ・部分休業：小学校就学前の子を養育するため、1日2時間を上限に取得可 ・子の看護休暇：中学校修学前の子の看護のため、年5日（子が2人以上の場合は10日）を取得可 ※その他、配偶者の出産に伴う休暇、男性の育児参加のための休暇などがあります。	
その他福利	○健康管理 定期健康診断（年1回）、健康相談、メンタルヘルスカウンセリングなどを実施しているほか、人間ドック受診に対する助成制度もあります。 ○給付・貸付 病気やけが、出産、災害などに対する給付制度のほか、生活資金や住宅資金などの貸付制度も整備されています。	
参考情報		
研修	市職員として公務を遂行する際に必要なスキルや知識を習得できるよう、また、職場内における人権尊重の推進と人権侵害の未然防止を目的とする各種研修を実施しています。 【五條市が独自に行う研修】 新規採用職員基礎研修、人権研修、差別事象対応研修、ストレスマネジメント研修、他 【奈良県市町村職員研修センターが実施する研修】 パソコン研修、契約事務研修、法学研修、政策形成研修、技術系職員研修、他	
配属・異動・昇任	【配属・異動について】 本人の適性、健康状態、また、年1回提出する自己申告書の内容を参考に配属先が決定されます。 【昇任について】 昇任は、人事評価（職員の能力・業績）、経験年数、適性などを総合的に評価して行われます。 基本的な職制は以下のとおりです。 主任級＞係長級＞課長補佐級＞課長級＞次長級＞部長級	
平均勤続年数	15.8年（令和5年5月1日時点）	
有給休暇取得日数	7.1日間（令和4年実績）	
管理職の女性比率	25.7%（令和5年4月1日時点）	

令和6年度奈良県・市町村土木職員採用共同試験 自治体PRシート

自治体名	御所市		
連絡先			
試験担当課	総務部人事課		
所在地	奈良県御所市1番地の3		
電話番号	0745-62-3001		
ホームページURL	https://www.city.gose.nara.jp/		
自治体紹介			
特徴・魅力はここ！	<p>奈良県の大和平板の西南部に位置する御所市は、鉄道の玄関口である近鉄・JR御所駅や京奈和自動車道の御所IC・御所南ICを有しており広域交通の利便性が高い地域です。また、御所まちの歴史的な町並みや宮山古墳・巨勢山古墳群など地域固有の資源にあふれており、個性的で魅力的なまちであります。本市では、『行きたい、住みたい、語りたい。～自然と歴史を語れるまち こそ～』を目指したまちづくりを進めると同時に、本市の魅力をさらにアップさせるために、御所中心市街地地区まちづくり基本構想に基づき、近鉄・JR御所駅を中心としたまちづくりを進めていく予定です。具体的には、駅前広場整備、新たな幹線道路の整備、新庁舎建設、街なみ環境整備などに取り組んでいきます。</p>		
職員数	364人		
先輩職員紹介			
採用年度	令和5年度		
御所市の職員になった理由	<p>3年間建設会社に勤めていましたが、自分の将来を考えたときに、地元である奈良県に戻り、市民の声に寄り添う仕事をしたいと考えようになりました。その時、奈良県・市町村土木職員採用共同試験の存在を知り、受験を決意しました。御所市は、都市部に近く、自然が豊かな場所です。専門知識を活かして、地域の持続的な発展に貢献しようと考えました。</p>		
1日のスケジュール(例)	<p>8:30～9:00 メールの確認・資料の準備 9:00～11:00 現地立会 11:00～12:00 図面作成、設計 12:00～13:00 休憩 13:00～15:00 現場確認、測量 15:00～17:15 図面作成、設計</p>		
仕事のやりがい	<p>農業用施設や農道の工事に関する補助事業を通して、地域住民の生活に貢献できることに大変やりがいを感じています。実際に現地を確認して、専門知識を活かして、解決策を見出せることが楽しみです。</p>		
受験者へメッセージ	<p>はじめは戸惑うと思いますが、御所市には優しい先輩職員がたくさんいます。一緒に御所市の未来を創りましょう。</p>		
募集概要			
求める人材・人物像	<ul style="list-style-type: none"> ・市民の立場に立ち、親切で真心のこもった市民サービスを提供できる職員 ・目標を明確化し、改革と改善の意欲を持ち、創意・工夫を怠らない職員 ・チームワークと連携で問題を解決し、目標を実現することのできる職員 ・見たい未来は自分で切り開く職員 		
担当業務の具体例	<ul style="list-style-type: none"> ・道路、上下水道、河川等の公共事業に関する企画、設計、工事管理、監督等の土木に関する業務等 		
勤務時間	8:30～17:15(12:00～13:00休憩)※ただし、配属先により異なる。		
採用ステップ	<p>○2次試験(個人面接) 10月下旬～12月上旬 ▼ ○最終合格発表 11月中旬～12月中旬 ▼ ○採用者の決定</p>		



自治体名	御所市
福利・厚生（待遇）	
初任給	令和6年4月1日採用の月給（初任給）… 月給202,086円（大学新卒の場合。地域手当を含む。） 月給187,254円（短期大学新卒の場合。地域手当を含む。） 月給176,027円（高校新卒の場合。地域手当を含む。） ※職務経験のある方には加算される場合があります。
手当	扶養手当、住居手当、通勤手当、超過勤務（時間外）手当、期末・勤勉手当（ボーナス）などが条件により支給されます。
昇給	年1回（1月）
賞与	年2回（6月、12月） 令和5年度の実績は4.5か月分でした。
休日休暇	土曜日、日曜日、祝日、年末年始（ただし、配属先により異なる。） 【休暇一覧】…年次有給休暇、夏季休暇、結婚休暇、出産休暇、病気休暇、介護・看護休暇、ボランティア休暇、育児休業 など
その他福利	○健康維持・管理 定期的な健康診断、人間ドック受診の助成を行っています。健康講座など職員の健康増進を図るため各種事業も行っています。 ○年金・健康保険等 奈良県市町村職員共済組合への加入により、年金・健康保険等の制度が充実しているとともに、貯金制度なども取り扱っています。また、生命（損害）保険の団体扱いなどもあります。
参考情報	
研修	職員一人ひとりが、求められる能力・伸ばしたい能力を自主的・主体的に身に付け、自らの適性を活かし、最大限に能力を発揮できるよう研修を実施・参加しています。 ◎奈良県市町村職員研修センター主催の研修 ◎全国市町村国際文化研修所（滋賀）及び市町村職員中央研修所（千葉）主催の研修 ◎御所市役所内の研修
配属・異動・昇任	【配属・異動について】 本人の適正、健康状態などを参考にし、配属先が決定されます。 おおむね4～6年で配置転換が行われます。 【昇任について】 職員の能力・業績、経験年数、適性など総合的に評価して行われます。
平均勤続年数	17.3年（令和5年度）
有給休暇取得日数	10.5日（令和5年度）
管理職の女性比率	27.5%（令和5年度）

令和6年度奈良県・市町村土木職員採用共同試験 自治体PRシート





自治体名	安堵町																		
連絡先																			
試験担当課	総合政策課																		
所在地	奈良県生駒郡安堵町大字東安堵958番地																		
電話番号	074-57-1511 (代)																		
ホームページURL	http://www.town.ando.nara.jp																		
自治体紹介																			
特徴・魅力はここ！	<p>安堵町は、奈良盆地の北西部に位置し、四季を通じて趣のある田園風景がひろがります。また、古くから水上交通の要衝にあり、戦前にはJR法隆寺駅に隣接していた新法隆寺駅から天理駅の間を天理軽便鉄道が行き交い、さまざまな文化がこの地に歴史を刻んできました。奈良県再設置運動の立役者である今村勤三氏、その息子であり、結核予防のBCG接種を確立し医学界に大きな功績を遺した今村荒男氏、近代陶芸の巨匠である富本憲吉氏など、江戸末期から昭和にかけて多くの偉人も輩出しております。町の将来像に「小さくてもキラリ光る 活力あふれるまち あんど」を掲げ、住民ひとりひとりがいきいきと暮らせるまちづくりを目指します。</p>																		
職員数	114人（会計年度任用職員を除く）																		
先輩職員紹介																			
採用年度	平成27年度																		
安堵町の職員になった理由	<p>奈良県内で生まれ育ち、大学卒業後は、奈良県内の民間企業（機械メーカー）で生産管理業務に携わっていました。民間企業で勤務している中で、もっと世の中について知りたいという気持ちが強くなり、安堵町職員を志望するに至りました。</p>																		
1日のスケジュール(例)	<table border="0"> <tr> <td>8:30</td> <td>出勤</td> </tr> <tr> <td>8:30~10:00</td> <td>事務作業</td> </tr> <tr> <td>10:00~12:00</td> <td>施工現場確認</td> </tr> <tr> <td>12:00~13:00</td> <td>昼食</td> </tr> <tr> <td>13:00~14:00</td> <td>事務作業</td> </tr> <tr> <td>14:00~16:00</td> <td>他行政機関や業者との打合せ</td> </tr> <tr> <td>16:00~17:15</td> <td>事務作業</td> </tr> <tr> <td>17:15</td> <td>退庁</td> </tr> </table>			8:30	出勤	8:30~10:00	事務作業	10:00~12:00	施工現場確認	12:00~13:00	昼食	13:00~14:00	事務作業	14:00~16:00	他行政機関や業者との打合せ	16:00~17:15	事務作業	17:15	退庁
8:30	出勤																		
8:30~10:00	事務作業																		
10:00~12:00	施工現場確認																		
12:00~13:00	昼食																		
13:00~14:00	事務作業																		
14:00~16:00	他行政機関や業者との打合せ																		
16:00~17:15	事務作業																		
17:15	退庁																		
仕事のやりがい	<p>私は元々、事務職員としての採用で安堵町役場に入庁しました。そこから、少しずつ積算設計業務や公共工事、境界確定等の土木業務に携わっていくようになりました。やりがいとしては、「自分が設計した現場が目に見える形でできあがる」というところが挙げられます。自分が発注した設計業務や工事によって現場が完成しているところ見たときに、達成感が得られるのは土木技師のやりがいであると思います。</p>																		
受験者へメッセージ	<p>技師としての仕事は多岐にわたります。積算設計業務や公共工事発注業務、現場測量業務、また都市計画や住宅建築に関する事など多くの業務に携わる機会が多いので、それだけ土木業務に関する知識や経験を積み重ねることができ、自分自身の成長ができる仕事だと思います。受験者のみなさまと一緒に勤務できることを期待しています！</p>																		
募集概要																			
求める人材・人物像	周りとのコミュニケーションをとれる方、率先して自分がしようという心構えのある方																		
担当業務の具体例	<ul style="list-style-type: none"> ・土木工事の積算、施工監理（道路・農業土木・公園等） ・測量、設計業務委託等の発注 ・地籍調査、官民境界確定明示業務 ・都市計画、建築に関する事務 ・補助金交付申請、完了実績報告等の事務 等 																		
勤務時間	8:30~17:15（休憩12:00~13:00）																		
採用ステップ	<p>第2次試験（面接試験） 令和6年11月中旬予定 ↓ 最終合格発表 令和6年12月上旬予定 ↓ 意向聴取 ↓ 採用者の決定</p>																		

現場検査の様子




自治体名	安堵町	
福利・厚生（待遇）		
初任給	高校卒 166,600円（令和6年4月現在） 大学卒 196,200円（令和6年4月現在） ※採用前の経歴に応じて加算される場合があります	
手当	扶養手当、地域手当、住居手当、通勤手当、時間外勤務手当、期末勤勉手当 等	
昇給	年1回	
賞与	年2回（6月・12月）	
休日休暇	○原則として土日祝休み（※配属先により異なる） ○その他休暇 年次有給休暇、病気休暇、特別休暇（夏季休暇、結婚休暇、出産休暇、介護休暇、子の看護休暇 等） ○出産・育児に関する休暇等の概要 出産休暇：産前6週間、産後8週間に取得可 育児休業：3歳未満の子を養育するために取得可 部分休業：小学校就学前の子を養育するために1日2時間を上限に取得可 子どもの看護休暇：小学校就学前の子の看護のため、年5日（2人以上の場合は10日）を上限に取得可 配偶者の出産に伴う休暇：出産時の付き添い、入院中の世話、出生の届出等のため2日間取得可 男性の育児参加のための休暇：当該出産の子及び小学校就学前の子の育児のため、妻の産前6週間産後1年の期間中に5日の範囲内で取得可	
その他福利	○健康 定期健康診断（年1回）、ストレスチェック（年1回） 人間ドック及び婦人科検診助成制度有り ○給付・貸付 病気やけが、出産、災害に対する給付制度 生活資金や住宅資金になどの貸付制度	
参考情報		
研修	<ul style="list-style-type: none"> ・新規採用職員研修 ・その他奈良県市町村職員研修センター主催の研修等に参加 	
配属・異動・昇任	配属先：事業課 昇任：主事補級>主事級>主任級>リーダー級>課長補佐級>課長級>部長級	
平均勤続年数	14.4年（令和6年4月1日）	
有給休暇取得日数	11.5日（令和5年実績）	
管理職の女性比率	22.2%（令和6年4月1日）	

令和6年度奈良県・市町村土木職員採用共同試験 自治体PRシート

自治体名	下市町		
連絡先			
試験担当課	総務課		
所在地	〒638-8510 吉野郡下市町大字下市1960番地		
電話番号	0747-52-0001		
ホームページURL	https://www.town.shimoichi.lg.jp/		
自治体紹介			
特徴・魅力はここ！	<p>下市町は、奈良県のほぼ中央に位置し、清流吉野川（紀の川）の畔、町全体の80%が山林という自然豊かな町です。また、日本最初の商業手形「下市札」の発祥の地であり、古くより商業が発展した町でもあります。地場産業としては、良質の吉野杉の端材を利用した割箸・三宝・神酒の口や、柿・梅等の栽培も盛んです。大阪から電車で約1時間、橿原からも自動車です約30分の「便利な田舎」です。また、公式インスタグラム「GO!しもいち」の登録者が3,000人を超え、小規模自治体では異例のバズりを見せ、メディアにも取り上げられるなど、新しい取り組みにも力を入れている町です。</p> <p style="text-align: center;">GO!しもいちはこちら → https://www.instagram.com/go_shimoichi/</p>		 
職員数	106人（令和6年4月1日現在）		
先輩職員紹介			
採用年度	令和2年度		
下市町の職員になった理由	<p>大学を卒業後民間企業に勤めていましたが、近年増加している災害による道路や河川の被災状況を目の当たりにし、何か力になれないかと思い、令和元年度に実施された奈良県・市町村土木職員採用共同試験を受験し下市町に採用されました。</p>		
1日のスケジュール（例）	<p>8:30～ 始業 ・窓口対応 ・業者打合せ ・函面作成等事務処理 12:00～13:00 昼休憩 13:00～ 現場作業 ・現地確認等 17:15 勤務終了</p>		
仕事のやりがい	<p>私は建設課に所属しており、道路や河川などの維持管理等に関する幅広い業務を行っています。近年は緊急性の高い案件も増加傾向にあり、そういった仕事をスピード感をもって行うことで住民の方から直接お礼をいただく機会もあります。こういったときに、専門的な知識をいかして町に寄与できていると感じます。</p>		
受験者へメッセージ	<p>業務の種類が多く、最初はなかなか大変だと思いますが、専門的な知識を持った上司・先輩がたくさんいます。不安に感じることもあるかと思いますが、住民の皆さんのため一緒に働きましょう。</p>		
募集概要			
求める人材・人物像	<p>「まじめ、元気 みんなで創る下市」を合い言葉に、みんなでアイデアを出し合い、町民や関係団体を巻き込みながら、問題の解決に取り組める人。</p>		
担当業務の具体例	<p>専門知識を生かし、道路、河川等の公共事業に係る企画、設計、工事管理・監督等の土木に関する専門業務に従事します。</p>		
勤務時間	8:30～17:15（12:00～13:00休憩）		
採用ステップ	<p>第2次試験では、論文試験・適性検査・個別面接を予定しています。日程につきましては、第1次試験合格者に個別に連絡します。</p>		

自治体名	下市町	
福利・厚生（待遇）		
初任給	令和6年4月1日採用の月給（初任給）：月給196,200円（大学新卒の場合） 職務経験のある方等は加算される場合があります。	
手当	給与のほか、扶養手当、住居手当、通勤手当、超過勤務（時間外）手当、宿日直手当、期末・勤勉手当（いわゆるボーナス）などが条件により支給されます。	
昇給	年1回	
賞与	年2回（6月、12月）。令和5年度実績は年間4.5か月分でした。	
休日休暇	有給休暇は、1年に20日（採用初年度は15日）で、未使用日数は20日を限度に翌年に繰り越すことができます。そのほか、病気休暇、特別休暇（結婚休暇、出産休暇、忌引、夏季休暇、介護休暇、ボランティア休暇など）、育児休暇制度などがあります。	
その他福利	職員を対象とした健康診断やストレスチェックをはじめ、奈良県市町村共済組合による健康サポート（人間ドックや脳ドックの費用助成）や宿泊・保健施設の利用助成などの制度があります。	
参考情報		
研修	少子高齢化や厳しい財政状況の中、町の実情に対して問題を発見・検討・解決できるよう、専門的な知識と高度な技能を備え持った、住民から信頼され必要とされる職員となれるよう、下市町では、奈良県市町村職員研修センターで実施されている研修を中心に、職員の能力向上に取り組んでいます。 また、町主催でも研修会を行っています。（接遇向上研修・情報セキュリティ研修等） 本人が希望した場合は、他の研修機関が行っている研修にもできる限り参加できるように配慮しています。	
配属・異動・昇任	<p>【配属・異動について】 年1回提出する自己申告書に記載された本人の希望や適性などを参考にして、移動（配属）先が決定されます。 土木職員として採用されますので、建設課での勤務が基本となります。</p> <p>【昇任について】 昇任は、人事評価（職員の能力・業績）、経験年数、適性など総合的に評価して行われます。基本的な職制は以下のとおりです。 技師補級＞技師級＞主査級＞課長補佐級＞主幹級＞課長級</p>	
平均勤続年数	18.9年（令和6年4月1日現在（行政職））	
有給休暇取得日数	6.8日（令和5年実績（平均値））	
管理職の女性比率	課長補佐級以上 22.5%（令和6年4月現在）	

令和6年度奈良県・市町村土木職員採用共同試験 自治体PRシート

自治体名	黒滝村		
連絡先			
試験担当課	総務課		
所在地	奈良県吉野郡黒滝村大字寺戸77番地		
電話番号	0747-62-2031		
ホームページURL	https://www.vill.kurotaki.nara.jp		
自治体紹介			
特徴・魅力はここ！	<p>ようこそ、森林の村 黒滝へ 「森林の村」と呼ばれるほど、豊かな森林に囲まれた黒滝村はるか昔から、森林とともに暮らし、森林を支えてきました。村の暮らしと心の文化に、森林の恵みを感じることができます。</p> <p>黒滝村は奈良県のほぼ中央に位置し、「奈良のへそ」と呼ばれています。最寄り駅は近鉄下市口駅で、駅から車で約30分の距離にあります。黒滝村役場は正職員数43人の小規模自治体です。小規模ならではのアットホームな雰囲気と、活発な意見交換で共に助け合い学びあう雰囲気をあわせ持つ職場です。「むらづくり」にチャレンジし、地域の未来を支える、新しい仲間を募集します。</p>		
職員数	43人（男28人、女15人）		
先輩職員紹介			
採用年度	平成9年度		
黒滝村の職員になった理由	<p>高校で土木科に在籍しておりましたので、黒滝村のために土木科で学んだ知識を活かし、生まれ育った故郷の豊かな自然や暮らしを守っていききたい、役立つ仕事をしたいと考え、村への就職を決断しました。</p>		
1日のスケジュール(例)	<p>8:30 始業 8:30～17:15（12:00～13:00休憩） 測量・設計・発注業務、工事現場管理、その他事務</p>		
仕事のやりがい	<p>災害時における早期復旧工事や、インフラの老朽化整備対策、黒滝村の基幹産業である林業振興に寄与する森林整備事業（林道、治山）等、村民や利用者の方々が安心安全に暮らせる環境づくりに携われることに誇りをもって取り組んでいます。</p>		
受験者へメッセージ	<p>自然豊かで人情豊かな黒滝村の暮らしを守っていくと共に、新しい風を吹かせていきましょう。</p>		
募集概要			
求める人材・人物像	<p>「村民感覚を持ち、村民から信頼される職員」 ・郷土愛をもち、高い倫理観とともに村民の目線で行動する職員 ・広い視野と豊かな想像力でニーズを把握し、質の高いサービスを提供する職員 ・常に人権意識を持ち、豊かな人間性を発揮する職員 「コスト感覚に優れ、豊かなコミュニケーションでマネジメントできる職員」 ・高いコスト意識や経営感覚をもって政策を立案・実行できる職員 ・スピード感覚をもって自らの役割を果たし、より高い組織目標を達成できる職員 ・より良い人間関係を作り、主体性をもってチームに貢献する職員 「未来感覚を持ち、誇りと喜びを感じながら果敢に挑戦する職員」 ・常に変革の意識をもって新しい課題や困難な課題に果敢にチャレンジする職員 ・個性あるキャリアデザインを設定し、仕事を通じて自己実現ができる職員 ・主体的に自己啓発に努め、自らの資質・能力を向上させる意欲のある職員</p>		
担当業務の具体例	道路、上下水道、河川等の公共事業に関する企画、設計、工事管理、監督等の土木に関する業務等		
勤務時間	8：30～17：15（12：00～13：00休憩）		
採用ステップ	<p>○2次試験（個人面接） 10月下旬～12月上旬 ▼ ○最終合格発表 11月中旬～12月中旬 ▼ ○意向聴取 ▼ ○採用者の決定</p>		



自治体名	黒滝村
福利・厚生（待遇）	
初任給	令和6年4月1日採用の月給（初任給） 大学卒業 196,200円 短大卒業 179,100円 高校卒業 166,600円 ※職務経験のある方には加算される場合があります。
手当	通勤手当 上限月額55,000円（距離数に応じ計算規定） 住居手当 上限月額27,000円（計算規定） 宿日直手当 4,000円/回 その他扶養手当あり 所定時間外、休日または深夜労働に対して支払われる時間外勤務手当の割増賃金率 ①所定時間外及び休日 25%～50% ②深夜（午後10時～翌日午前5時） ①に25%加算
昇給	年1回（1月、月額1,000円～5,000円（令和4年度実績））
賞与	年2回計月数4.5ヶ月（令和6年4月1日時点）
休日休暇	土曜日、日曜日、祝日、年末年始 年次有給休暇 初年15日、翌年から20日付与（繰越可、上限年40日） ※時間単位年休 有（15分単位、令和6年4月1日時点） その他有給休暇（病気休暇、特別休暇他）
その他福利	<ul style="list-style-type: none"> 健康維持・管理定期的な健康診断、人間ドック受診の助成を行っています。健康講座など職員の健康増進を図るため各種事業も行っています。 年金・健康保険等奈良県市町村職員共済組合への加入により、年金・健康保険等の制度が充実しているとともに、貯金制度なども取り扱っています。また、生命（損害）保険の団体扱いなどもあります。
参考情報	
研修	職員一人ひとりが、求められる能力・伸ばしたい能力を自主的・主体的に身に付け、自らの適性を活かし、最大限に能力を発揮できるよう研修を実施・参加しています。 <ul style="list-style-type: none"> 奈良県市町村職員研修センター主催の研修 全国市町村国際文化研修所（滋賀）及び市町村職員中央研修所（千葉）主催の研修 黒滝村役場内の新人研修
配属・異動・昇任	【配属・異動について】本人の適正、健康状態などを参考にし、配属先が決定されます。おおむね4～6年で配置転換が行われます。 ※土木職員については、林業建設課への専任配置となります。 【昇任について】職員の能力・業績、経験年数、適性など総合的に評価して行われます。
平均勤続年数	16.2年（令和6年4月）
有給休暇取得日数	11.8日（令和5年度）
管理職の女性比率	25%（令和6年度）

令和6年度奈良県・市町村土木職員採用共同試験 自治体PRシート

自治体名	野迫川村		
連絡先			
試験担当課	総務課		
所在地	〒648-0392 吉野郡野迫川村大字北股84番地		
電話番号	0747-37-2101		
ホームページURL	https://www.nosegawa.nara.jp		
自治体紹介			
特徴・魅力はここ！	<p>野迫川村は、奈良県の西南端に位置し、和歌山県と隣接しています。総面積の9割以上を山林や清流が占めており、「世界遺産 熊野参詣道小辺路（こへち）」を擁する風光明媚な山村です。大自然の神秘を感じさせる雲海や、満天の星空など魅力的な自然を本当に間近で満喫できます。豊かな自然に包まれて過ごす穏やかな日々には、いつも変わらない村民の笑顔が共にあります。</p>		
職員数	33人		
先輩職員紹介			
採用年度	平成25年度		
野迫川村の職員になった理由	<p>私が就職したころは民間の方が業績は良かったのですが、親の話などから、安定した職業であるという地方公共団体の職員に魅力を感じていました。その中で、出身地の近隣の村である野迫川村が職員を募集しており、小さな村なので、いろいろなことが経験できると思い受験しました。</p>		
1日のスケジュール(例)	<p>8:30 出勤→CADによる施工図面作成 10:00 現場確認(工事出来型) 12:00 昼食 12:45 積算業務 14:00 他行政機関打合せ 17:00 退庁</p>		
仕事のやりがい	<p>私が所属している建設課では、土木や林野、簡易水道の行政を行っています。私の担当は、林道事業と簡易水道などです。はじめは、土木用語の「のりめん」や「もりど」などわからず、先輩職員の方にレクチャーしてもらいました。林道事業といっても、野迫川村では生活道路が林道となっています。急峻な本村の災害復旧は規模が大きい現場もありますが、完成した状況を見た人からもらえる「ありがとう」にやりがいを感じます。簡易水道は村民のライフラインであり、なくてはならないものです。そのような中でも、小さな漏水など、トラブルは時々あります。これを解決したときにもらえる「ありがとう」の声もやりがいです。</p>		
受験者へメッセージ	<p>野迫川村は元々職員数も少ないことから、土木を経験した職員が少数です。しかし、生活に欠かせないのがインフラの整備です。一緒に教えあい、助け合いながら仕事をしていきましょう。</p>		
募集概要			
求める人材・人物像	土木に関する専門知識を生かし、村の安全を守るため、とにも取り組んでくれる方		
担当業務の具体例	<ul style="list-style-type: none"> ・土木工事の積算、施工監督 ・各種補助金関係事務 ・インフラ整備、維持管理業務 		
勤務時間	原則として、8:30~17:00(12:00~12:45休憩)		
採用ステップ	<p>○第2次試験(個別面接) 10月下旬から12月上旬 ▼ ○最終合格発表 11月中旬から12月中旬 ▼ ○意向聴取 ▼ ○採用者決定</p>		

自治体名	野迫川村	
福利・厚生（待遇）		
初任給	大学卒 196,200円（令和6年4月1日現在） ※採用前の経歴などに応じて加算される場合があります。	
手当	扶養手当、通勤手当、住居手当、超過勤務（時間外）手当、期末・勤勉手当等が条件により支給されます。	
昇給	年1回	
賞与	年2回（6月、12月）	
休日休暇	<p>原則として土曜日、日曜日、祝日</p> <p>【休暇一覧】 年次有給休暇、結婚休暇、出産休暇、病気休暇、介護・看護休暇、夏季休暇、ボランティア休暇、育児休業等</p> <p>【出産・育児に関する休暇等の概要】 出産休暇：産前6週間、産後8週間に取得可 育児休業：3歳未満の子を養育するために取得可 部分休業：小学校就学前の子を養育するため1日2時間を上限に取得可 子どもの看護休暇：小学校就学前の子の看護のため、年5日（2人以上の場合は10日）を上限に取得可 配偶者の出産に伴う休暇：出産時の付添、入院中の世話、出生の届出等のため2日間取得可 男性の育児参加のための休暇：小学校就学前の子の育児のため、妻の産前産後8週間の期間中に5日の範囲内で取得可</p>	
その他福利	<p>○健康管理 定期健康診断（年1回） 人間ドック受診・婦人科健診に対する助成制度</p> <p>○給付・貸付 病気やけが、出産、災害などに対する給付制度 生活資金や住宅資金などの貸付制度</p>	
参考情報		
研修	<p>複雑・多様化する行政課題に対応できる職員を育成するため、奈良県市町村職員研修センター主催の研修等に参加しています。</p> <p>○新規採用職員研修 ○ファミリーマネジメント研修 ○建築技術系職員研修 ○補助事業執行事務適正化研修 など</p>	
配属・異動・昇任	<p>【配属・異動について】 採用後、建設課に配属</p> <p>【昇任について】 昇任は、人事評価（職員の能力・業績）、経験年数、適性など総合的に評価して行われます。 基本的な職制は以下のとおりです。 主事補級＞主事級＞主査級＞課長補佐級＞課長級</p>	
平均勤続年数	9.9年（一般行政職） 令和6年4月1日現在	
有給休暇取得日数	13.3日（令和5年度実績）	
管理職の女性比率	10%（令和6年4月現在）	